

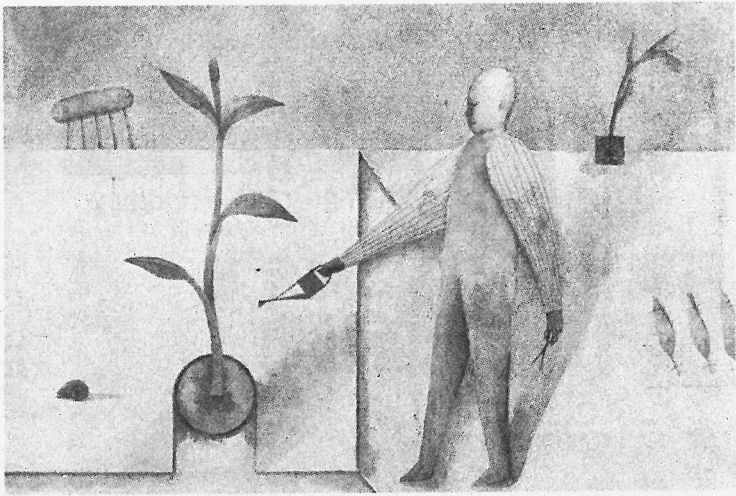
# 美術月評

△2月▽

稲嶺 成祚

## 交差する空間を追求

〔阿部健二展〕



阿部健二作品

【阿部健二展】琉球大学美術工芸科の研究生としての一年間の成果の展示。二次元と三次元の奇妙に交差する空間の面白さを追求したものであるが、こうした作画意図とは別に、現実とは隔絶し、孤独で、しかしどこかユーモラスな形而上的な世界の表出がなかなかすばらしいと思った。水彩による作品で、茫洋とした空間を背景に、昆虫や器物、毛髪をもたない真面目人間などが登場し、それらの要素を所を綿密に描写して腕の冴えをみせている。

この若さで、これだけねらいを絞り切った仕事ができるというところに、彼の非凡さがうかがえると思う。